

まちの話題

一般会計補正予算などの議案を議決

第1回市議会臨時会

平成十四年度第一回市議会臨時会が二月十二日に開かれ、提案された五議案が承認・可決されました。

承認・可決された主な議案

●平成十三年度白根市一般会計補正予算(第九号)の専決処分

既決の予算総額に三百七十七万三千円を追加し、予算総額を百二十一億七千九百十萬一千円としました。

これは、「新潟県緊急地域雇用特別基金事業補助金」制度が緊急に創設されたことから、雇用の拡大や懸案事項の事業化を推進するため、予算

の計上を行ったものです。主な内容は、観光費にフットライブラリー・STEM作成委託料を計上したほか、小・中学校費に情報教育アシスタント事業の計上を行いました。

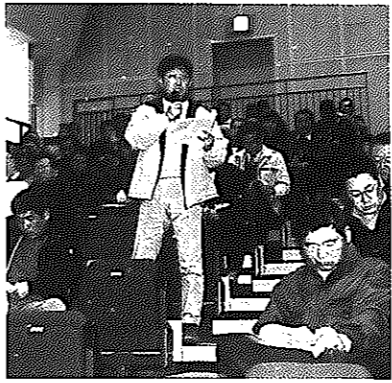
●平成十三年度白根市一般会計補正予算(第十一号)

既決の予算総額に六億八千八百八十五万二千円を追加し、予算総額を百二十八億六千六百四十三万四千円としました。これは、参議院新潟県選出議員補欠選挙に要する経費の計上や、生活保護費の追加などを行ったものです。

平成14年度転作率は31.6%

水田農業経営確立対策制度・生産調整目標面積等配分説明会

二月七日、白根学習館のラズベックホールで「平成十四年度水田農業経営確立対策制度および生産調整目標面積等配分説明会」が行われ、農家組合長ら三百人が出席しました。



水田農業経営確立対策推進協議会長の吉沢市長が「稲作経営を継続していくためには、生産調整は避けては通れないもの。農業関係団体等と連携し、生産調整に係る支援策を引き続き講じていきます」とあいさつ。その後、制度や目標面積等の配分についての説明がなされ、農家組合長からは「達成者への具体的なメリットの検討を」「100%達成に向けて市と農協が協力して頑張っている」との意見が出されました。

お年寄りが気軽に集まり交流を図る

鷲巻いきいきサロン



鷲巻地区では、お年寄りが気軽に集まり交流を図ってもらうため、「鷲巻いきいきサロン」(代表・金子ヒサノさん)が開かれています。これは、昨年同地区の七十歳以上の人を対象に、高齢者の集う場づくりについてのアンケート調査を行ったところ、ぜひ交流の場をつくってほしいという意見が多かったことから、昨年六月にスタートしたものです。

二月七日、三回目のサロンでは、参加者やボランティアの人たちがみんな一緒に歌ったり、踊ったりして楽しいひとときを過ごしました。

桃の節句は手作りのおひな様で

白根図書館 貝びな手作りの会



二月三日、白根学習館で「貝びな手作りの会」が開かれました。これは、手作りのおひな様で桃の節句を祝おうと、白根図書館が主催したものです。

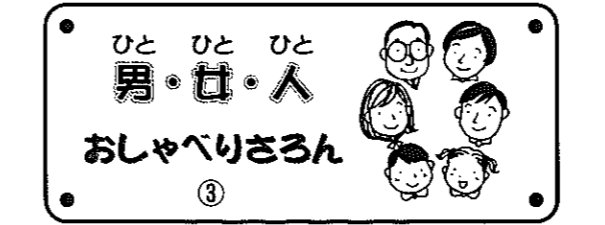
貝びなは、一対のはまぐりの貝殻に「かわいらしい」「めびな」と「おびな」の絵を描き、色を塗って作るもの。参加者の皆さんは「貝の中にバランスよく下絵を描くのが難しかった」「着物の模様と配色にちょっと迷いました」「優しい顔のおひな様ができてうれしい」などと感想を聞かせてくれました。



ちで、公的な対応も十分ではありませんでしたが、「配偶者からの暴力の防止および被害者の保護に関する法律(DV法)」が、昨年の10月13日から施行されました。たとえ、相手が夫や恋人などの身近な関係者であっても、暴力は犯罪です。もう一人でも耐えなくてもよいのです。

女性が直面するさまざまな悩みや問題についての相談窓口があります。相談は無料で秘密は守られます。

相談内容	相談先・問い合わせ	時間
D V	県婦人相談所 (中央福祉相談センター内) ☎381・1111	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
法 律	県女性センター相談室 ☎285-6605(予約制)	毎月第1～4火曜日 午後1時30分～4時
からだや心	県女性センター相談室 ☎285-6605(予約制)	毎月第3水曜日 午後1時30分～4時



DV(ドメスティック・バイオレンス)って聞いたことある?(1)

日本語に直訳すると「家庭内暴力」となりますが、一般的には「夫や恋人など親密な関係にある、またはあった男性から女性に対して振るわれる暴力」ということです。もちろん逆の場合もあります。「親密な関係」には結婚している夫婦だけではなく、同棲相手、恋人、婚約者や別れた夫婦、恋人なども含まれます。

この問題は、女性に対する被害にとどまらず、その子どもへも影響し、さらには、暴力の連鎖や再生を生み出すこともあるという大変深刻な問題です。

今まで、このような問題については被害者が潜在しが

「おしゃべりさん」は白根学習館ホームページでもご覧いただけます(<http://pc2.gakushyukan-shirone-u-net.ocn.ne.jp>)

雪灯ろうが作り出す幻想的な風景

キャンドルライトフェスティバル 新飯田冬まつり



二月十日、新飯田地区農村公園「ふれあいパーク有願の里」で「キャンドルライトフェスティバル新飯田冬まつり」が行われました。これは新飯田冬まつり実行委員会が主催したもので、昨年の「有願の里まつり冬の陣」に引き続いての開催となります。公園内に作られたかまくらや雪の滑り台などで子どもたちは大はしゃぎ。夜になると、たいまつが照らすステージで津軽三味線の演奏が行われ、雪灯ろうが作り出す幻想的な公園の風景とともに、訪れた人々を楽しませていました。

基本技術の指導方法を学ぶ

スポーツ少年団 種目別指導者研修会



少年スポーツの基本技術の指導方法を学び、指導者の資質の向上を図ろうと、一月二十六日にミニバスケット

ットボールコース、二月九日に野球コースの指導者研修会がカルチャーセンターで開かれました。

ミニバスケットコースでは、前新潟工業高校バスケットボール部監督の上杉一浩さん(七軒)の熱い実技指導が行われ、野球コースでは、北陸ガス株式会社野球部の皆さんが、子どもたち百四十人をモデルに少年野球教室を開きました。

ある参加者は「基本の大切さを再認識しました。子どもたちがスポーツを楽しみながら成長するよう、指導していきたい」と話していました。